



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月31日

上場会社名 株式会社高速 上場取引所 東
コード番号 7504 URL <https://www.kohsoku.com>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 赫 裕規
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 社長室長 (氏名) 三田村 崇 TEL 022-259-1611
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	33,751	10.5	1,570	41.4	1,682	39.9	1,210	50.0
2026年3月期第1四半期	30,557	14.0	1,110	16.1	1,201	15.6	807	13.5

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,207百万円 (23.8%) 2026年3月期第1四半期 975百万円 (9.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	61.92	—
2026年3月期第1四半期	41.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	65,366	42,589	65.2
2026年3月期	63,178	42,516	67.3

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 42,589百万円 2026年3月期 42,516百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	58.00	—	58.00	116.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2026年3月期の中間配当金の内訳 普通配当 28円 記念配当 30円（創立60周年記念配当）

2026年3月期の期末配当金の内訳 普通配当 28円 記念配当 30円（創立60周年記念配当）

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期（累計）	67,000	8.9	2,600	4.3	2,800	4.9	1,900	97.08
通期	135,000	8.7	5,100	4.8	5,450	4.0	4,000	204.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社の2027年3月期の上期及び通期の業績予想につきまして、売上高及び各利益項目のいずれにおいても上振れが想定されます。しかし、中東情勢に伴う原油由来の原材料価格や燃料費の先行き不透明感などを勘案すると、業績予想の修正が必須とされている水準までの差異が発生するとは現時点ではいえず、合理的な業績予想修正が困難であるため、現時点では業績予想の修正を行わないことといたしました。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	20,990,920株	2026年3月期	20,990,920株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,437,583株	2026年3月期	1,437,424株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	19,553,441株	2026年3月期1Q	19,478,669株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 補足情報	10

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、地政学的リスクの継続を背景とした原材料価格やエネルギーコストの高止まりに加え、為替相場の変動による輸入物価への影響がみられ、物価上昇圧力が依然として残る状況となりました。こうした中、中東情勢が緊迫化し、経済動向の不確実性への警戒感も高まったことから、先行きについては引き続き不透明感が強まる状況で推移しました。

当社グループの主要顧客においては、コロナ禍後に回復した観光需要により堅調な業種がある一方、総じて多くの業種において、人手不足や急激な物価高騰への対応が課題となっており、当社を取り巻く経営環境も大変厳しいものとなっております。

このような環境のなか、当社グループでは2026年4月からスタートさせた中長期経営計画において、中長期ビジョン「高速ファンづくり チャレンジ 2035 to be a good company」を掲げ、「食の流通を支える」、「食の安全安心に貢献する」さらに「買い物の楽しさや食品のおいしさを演出する」という当社の社会的役割を果たしながら、お客様への商品の安定供給、企画の提案や情報提供を継続してまいりました。

これらの結果、当第１四半期連結累計期間での業績は売上高337億51百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益15億70百万円（同41.4%増）、経常利益16億82百万円（同39.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益12億10百万円（同50.0%増）となりました。

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるためセグメント情報は記載しておりません。また、実質的に単一事業のため、事業部門別等の記載も省略しております。

（２）当四半期の財政状態の概況

① 四半期連結貸借対照表に関する分析

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ21億87百万円増加し、653億66百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産14億58百万円増加、商品及び製品13億1百万円増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ21億14百万円増加し、227億77百万円となりました。これは主に、短期借入金15億円増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ73百万円増加し、425億89百万円となりました。これは、主に利益剰余金76百万円増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第１四半期連結会計期間におきましては、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の減少は11億19百万円となり、当第１四半期連結会計期間末の資金は34億97百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増減は、前第１四半期連結会計期間が8億26百万円増加であったのに対して、当第１四半期連結会計期間は13億88百万円減少となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、前第１四半期連結会計期間が29億14百万円であったのに対して、当第１四半期連結会計期間は58百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の増減は、前第１四半期連結会計期間が5億55百万円減少であったのに対して、当第１四半期連結会計期間は3億26百万円増加となりました。

四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,201,937	1,835,133
減価償却費	254,066	274,288
賞与引当金の減少額	△499,431	△744,055
退職給付に係る負債の増加額	15,430	17,178
売上債権の増加額	△294,485	△1,458,783
棚卸資産の増加額	△38,455	△1,383,816
仕入債務の増加額	661,295	754,076
未払消費税等の増減額（△は減少）	109,555	△97,448
法人税等の支払額	△794,533	△988,973
その他の営業活動によるキャッシュ・フロー	210,982	404,213
営業活動によるキャッシュ・フロー	826,361	△1,388,188
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,106,000	△384,677
有形固定資産の売却による収入	225	336,055
投資有価証券の取得による支出	△8,883	△9,611
投資有価証券の償還による収入	200,000	—
その他の投資活動によるキャッシュ・フロー	—	70
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,914,657	△58,162
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入金の増加額	—	1,500,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△28,654	△39,379
配当金の支払額	△526,375	△1,134,004
その他の財務活動によるキャッシュ・フロー	△149	△115
財務活動によるキャッシュ・フロー	△555,179	326,500
IV 現金及び現金同等物の減少額	△2,643,476	△1,119,849
V 現金及び現金同等物の期首残高	8,116,855	4,616,952
VI 現金及び現金同等物の第1四半期末残高	5,473,379	3,497,103

この四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書は、四半期連結キャッシュ・フロー計算書作成方法に準拠した手順により作成されております。

主要なキャッシュ・フロー指標は、次のとおりとなっております。

	2025年6月期	2026年6月期	2026年3月期
時価ベースの自己資本比率 (株式時価総額／総資産) (%)	85.06	101.56	96.87
インタレスト・カバレッジ・レシオ (営業キャッシュ・フロー／利払い) (倍) ※1	4,158.78	—	1,011.73
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (有利子負債／営業キャッシュ・フロー) (%) ※2	—	—	—
自己資本比率 (自己資本／総資本) (%)	65.10	65.15	67.30

※1 2026年6月期のインタレスト・カバレッジ・レシオ及びキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

※2 2025年6月期及び2026年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため、記載しておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期においては、中東情勢の緊迫化に伴う原料価格や燃料費高騰によるコスト増加が懸念されており、連結業績予想ではその影響を一定織り込んでおります。ただし、今後の動向次第で当想定は大きく変動する可能性がありますので、今後の業績動向を踏まえ、当予想の修正が必要となる場合には、速やかに開示いたします。

<進捗に関して>

当社の2027年3月期第1四半期の業績は、売上高及び各利益項目ともに前年同期を上回り、営業利益・経常利益面では前年同期比約140%と堅調に推移いたしました。業績予想に対する進捗としても、2027年3月期第1四半期の進捗は、上期（第2四半期累計期間）業績予想に対する営業利益の進捗率で60%、通期業績予想に対しても営業利益の進捗率30.8%に達しており、当社の四半期売上高は第2四半期及び第3四半期の比率が高いことも踏まえると、順調な進捗となっております。

<上方修正に関して>

上記のとおり、2027年3月期の上期及び通期の業績予想につきまして、売上高及び各利益項目のいずれにおいても上振れが想定されます。しかし、中東情勢に伴う原油由来の原材料価格や燃料費の先行き不透明感などを勘案すると、業績予想の修正が必須とされている水準（売上高の業績予想比1.1倍以上、連結営業利益にあっては1.3倍以上、連結経常利益1.3倍以上、親会社株主に帰属する当期純利益1.3倍以上）までの差異が発生するとは現時点ではいえず、合理的な業績予想修正が困難であるため、現時点では業績予想の修正を行わないことといたしました。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,678,881	3,559,031
受取手形、売掛金及び契約資産	18,020,780	19,479,563
商品及び製品	6,915,729	8,217,509
仕掛品	118,435	123,723
原材料及び貯蔵品	195,690	272,438
未収還付法人税等	14,789	1,039
その他	840,828	850,271
貸倒引当金	△58,814	△55,400
流動資産合計	30,726,319	32,448,177
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,576,393	6,559,555
土地	14,552,075	14,451,850
その他（純額）	3,211,653	3,893,985
有形固定資産合計	24,340,122	24,905,391
無形固定資産		
その他	470,297	449,786
無形固定資産合計	470,297	449,786
投資その他の資産		
投資有価証券	6,142,603	6,145,318
退職給付に係る資産	116,687	118,529
投資不動産（純額）	253,726	172,330
繰延税金資産	767,810	775,850
その他	426,534	426,386
貸倒引当金	△65,190	△74,922
投資その他の資産合計	7,642,171	7,563,491
固定資産合計	32,452,591	32,918,670
資産合計	63,178,911	65,366,847

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,011,461	9,397,186
電子記録債務	4,275,612	4,643,963
短期借入金	—	1,500,000
未払法人税等	1,072,076	674,380
賞与引当金	1,800,070	1,056,014
その他	2,603,032	3,577,823
流動負債合計	18,762,254	20,849,369
固定負債		
長期未払金	10,810	—
リース債務	352,232	370,287
繰延税金負債	574,786	576,565
退職給付に係る負債	839,456	857,261
その他	122,943	123,883
固定負債合計	1,900,229	1,927,998
負債合計	20,662,483	22,777,367
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,724,518	1,724,518
資本剰余金	2,193,736	2,193,736
利益剰余金	38,571,351	38,648,187
自己株式	△1,173,049	△1,173,165
株主資本合計	41,316,556	41,393,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,194,641	1,190,140
退職給付に係る調整累計額	5,229	6,062
その他の包括利益累計額合計	1,199,871	1,196,203
純資産合計	42,516,428	42,589,479
負債純資産合計	63,178,911	65,366,847

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
売上高	30,557,371	33,751,198
売上原価	24,493,661	26,856,915
売上総利益	6,063,709	6,894,282
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	784,388	859,827
役員報酬	67,502	92,247
給料及び手当	1,534,161	1,696,040
賞与引当金繰入額	523,233	605,439
退職給付費用	39,198	41,066
法定福利費	327,597	352,605
車両費	90,705	86,252
通信費	85,760	86,165
減価償却費	174,157	185,538
不動産賃借料	172,795	226,787
その他	1,153,681	1,091,892
販売費及び一般管理費合計	4,953,181	5,323,862
営業利益	1,110,528	1,570,419
営業外収益		
受取利息	16,356	14,800
受取配当金	25,457	28,860
仕入割引	37,776	41,347
受取賃貸料	10,365	46,820
その他	7,560	17,089
営業外収益合計	97,515	148,920
営業外費用		
支払利息	198	2,118
賃貸収入原価	4,256	12,712
その他	1,650	22,399
営業外費用合計	6,105	37,231
経常利益	1,201,937	1,682,108
特別利益		
固定資産売却益	—	153,024
特別利益合計	—	153,024
税金等調整前四半期純利益	1,201,937	1,835,133
法人税等	394,473	624,195
四半期純利益	807,464	1,210,938
親会社株主に帰属する四半期純利益	807,464	1,210,938

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益	807,464	1,210,938
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	167,197	△4,501
退職給付に係る調整額	865	832
その他の包括利益合計	168,063	△3,668
四半期包括利益	975,528	1,207,269
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	975,528	1,207,269

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	254,066千円	274,288千円

３．補足情報

販売実績

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであります。

参考情報としまして、当第１四半期連結累計期間における販売実績を商品グループ別に示すと、次のとおりであります。

なお、当社グループにおける商品分類は、下記のとおりとなっております。

区分	商品
食品容器	トレイ、弁当容器、フードパック、折箱、魚函、インジェクション容器 他
フィルム・袋・ラミネート	ラップ、レジ袋、ストレッチフィルム、ラミネートフィルム 他
紙箱・紙製品・ラベル・段ボール	箱、印刷紙器、包装紙、紙袋、シール、ラベル、記録紙、チラシ、コピー用紙、段ボール 他
消耗品	タオル、カウタークロス、おしぼり、テープ類、PPバンド、緩衝材、吸水紙、ディスプレイ用品、手袋、事務用品、洗剤、衛生消耗品、割箸、バラ、リサイクルトナー 他
什器備品・機械その他	包装機、食品加工機、物流機械、厨房備品、店舗関連備品、コンテナ、台車、パレット、食品、工事費、保守契約、デザイン、トレイ原反、原紙、プラスチック原料、 他

区分	前第１四半期連結累計期間 金額（千円）	当第１四半期連結累計期間 金額（千円）	前年同期比 （％）
食品容器	12,591,702	13,281,644	105.5
フィルム・袋・ラミネート	6,413,539	7,823,128	122.0
紙箱・紙製品・ラベル・段ボール	4,710,140	5,170,890	109.8
消耗品	4,743,406	5,262,679	110.9
什器備品・機械その他	2,098,582	2,212,856	105.4
合計	30,557,371	33,751,198	110.5

（注） 当連結会計年度より、商品分類の名称及び区分の見直しを行って表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第１四半期連結累計期間の金額は、見直し後の名称及び区分に組替えて表示しております。